歴史と伝説に彩られた国境の町に親鸞、弁慶、忠敬、芭蕉の足音がこだまする

泊(とまり)まち歩きMAP

泊町は親不知の難所と境関所をひかえ
しかも、上街道と下街道の合流点だったので
宿場町として発展しました

宝ものがひそむ
・ヒスイ海岸
・ヒスイテラス
・タラ汁街道

日本海

芭蕉の句碑

「早稲の香や分け入る右は有磯海」
親不知子不知の難所を越えて越中に入った芭蕉が詠んだ句が刻まれています

親鸞聖人の杖欅

樹皮をはぐとわらじ説法を行う親鸞聖人の姿を拝することができたといわれるケヤキで信仰の木と呼ばれています

身がわり地蔵

腰かけ石

承元元(一二〇七)年の三月、親鸞聖人が越後へ向かう途中でこの石に腰掛けられたとされています

朝日大手毬

大輪の八重咲き椿は二百才

弁慶の足跡

脇子八幡宮にある伝説の石。その昔弁慶が黒部の山からひとまたぎしたときこの足でこの石を踏んだとされています

脇子八幡宮

室町街道

木曽義仲が平家追討のため京にのぼった時に通った道
木曽義仲や上杉謙信らが武運を祈願したとされています

海浜公園

海岸沿いに遊歩道や多目的広場があり、潮騒を聞きながらのんびり散策しよう

木流川

昔、上流の山麓から流木輸送が行われ、それが川の名となりました。下流の河岸には、加賀藩のお米蔵も並んでいました

塩工場跡清水

大屋の浜

舟で直江津へ渡り信越線で東京へ行くための連絡船の発着場として賑わっていました

東草野

清水川

そば処 草の子

喫茶こみち

朝日町立ふるさと美術館

深松組

あさひ総合病院

1/fゆらぎ cafe

泊町が現在地に移転した時、下町・中町に寺院を集め門前に月6日の市を設けて町の発展を図ろうとしました

商店街食べ歩き！
大むら菓子舗「ヒスイ羊かん」
木村豆菓子店「ラジュウム豆」
菓子処みずしま「チーズケーキ」

なつかしの新田駄菓子屋

宮本町

町指定 妙輪寺のさるすべり

宿場町の街並

馬場はる生地

「まめなけ市場」
朝日のいいもの勢揃い
※毎月第３火曜日
10:30〜12:00
マルシェ開催☆

五叉路クロスファイブ

明治記念公園内のらかん樹は三百才

伊能忠敬宿泊地

常光寺

浄土真宗

松林寺

曹洞宗

妙輪寺

日蓮宗

行在所

朝日町図書館

御膳水井戸

明治天皇の行在中の食事等に使用する御膳水として使用されました

Boulangerie Doyo

大安寺 呑月窩(茶室)

大西家・欅の大戸

家の出入口として大切なところを「大戸口」といい、そこには「大戸」という板戸をとりつけました

農協会館 Aコープ

十村役 伊東彦四郎の墓

おもかげゾーン

佐味神社

横尾西

温泉町

伊東家・駒峰庵(茶室)

茶室から駒ケ岳が望めたところから駒峰庵と名付けられました

小川温泉天望閣

ふるさと移住交流体験施設 さゝ郷 ほたる交流館

新笹川トンネル

横尾トンネル

しだれ桜

もうすぐ五十才

指もの師 寺田洋子さんの工房「カッセッタ」

若草町

ハーブと喫茶 HYGGE（ヒュッゲ）

朝日町移住定住拠点施設「こすぎ家」

朝日町交番

あさひ舟川「春の四重奏」
・チューリップ
・菜の花、桜並木、残雪の朝日岳
奇跡の風景☆

至入善

SC.アスカアゼリアホール

スタジオ&ギャラリー cafeふかみ 宝塚出身女優 内田もも香さん

喫茶店「我忘」

世界最高のオーディオ「音楽夢工房」

神田町は昔からの料亭や置屋・検番などが軒を連ねる芸妓の町です
明治時代「泊貸座敷免許地」という県の指定を受けたので「免許地」とも呼ばれていました

越中と越後の国境にあり、
旧北陸道の宿場町として栄えた
泊のまちを、
歴史の面影を訪ねながら
私たちあさひガイドグループが
ご案内いたします

洋食屋 グリル松

長願寺の菩提樹

タブの木

戦国の世をみつめていた樹は七百才

泊トンネル

北陸自動車道

和最暖 はっさく

ナチュラル スイーツ ぽんぽん

酒蕎楽 くちいわ

あいの風とやま鉄道

泊駅

給水塔

岡蒸気の給水に必要な水圧を得るために建てられました

明治四十三年に泊〜魚津間に鉄道が開通し、新橋行きの岡蒸気が運転されました

泊駅（あいのトキめき駅）

あいの風とやま鉄道とえちごトキめき鉄道が縦列停車し、まるで列車同士がお見合いをしているように見えます♥

伊東彦四郎の記念碑

朝日町役場

道下

手作り食堂 颯楽

平柳

【馬場はる】1886(明治19)年〜1971(昭和46)年。下新川郡朝日町泊の小沢家に生まれ、富山市東岩瀬の海運業馬場家に嫁ぐ。若くして夫道久を失ったが、家業を守り、子どもを養育し、社会文化事業に貢献した。大正12年、旧制富山高等学校の設立費を寄付し、本県高等教育の振興に尽くした。

【伊能忠敬】江戸時代全国を歩いて測量し、初めて実測の日本地図「大日本沿海輿地全図」を作りました。朝日町では1803(享和3)年に測量しています。

【伊東家】伊東家は加賀藩の命により、代々、十村役をつとめていました。また八代 伊東彦四郎は「愛本新用水」を完成させました。

編集・発行 あさひガイドグループ
2004.4